

1年生 性といのちの学習「インターネットの安心安全な使い方」

東北総合通信局の吉田晋さんにお越しいただき、講話をしていただきました。「ネット依存」や「ネットいじめ」、「誘い出し」や「なりすまし」によって、どのようなことが起こるのかについて動画を用いて説明していただきました。また、個人情報一度ネット上に書き込んだらデジタルタトゥー*として残ってしまうことや、友達などと複数で写っている写真をネットにアップするときは、肖像権があるため友達に許可をとってからアップする必要があることなどを学びました。



*デジタルタトゥー：インターネット上で公開された書き込みや個人情報などは完全に消すことが難しく、半永久的に残ること。



それ本当につぶやいて大丈夫？

SNSに投稿する前にもう一度考えてみよう



メモをとりながら真剣に聞いています。用紙いっぱいメモをとっている人が多かったです。

【生徒の感想より】

いじめるつもりがなくてもトーク(言葉)などで勘違いをさせているかもしれないと分かりました。気を付けてやりとりしたいです。

ネット依存と誘い出し、なりすまし、個人情報の漏洩などが特に怖いと思いました。さらに、ネットいじめで犯罪になるということが分かったので、これからインターネットの使い方には気を付けていきたいと思いました。

インターネットの向こう側の人が誰か分からないのはとても危険なので、知らない人にインターネットでメッセージを送らないようにしたいです。

ネットいじめの話で、ネット上で匿名で悪口を書いたりすることはいけないとお話がありました。現実でも悪口を言ってはいけないので、現実でしていけないことはSNS上でも絶対しないようにしたいと思います。また、写真を投稿するときは、友達に許可をとったり、知っている子にしか見えないようにしています。これからも続けていこうと思います。

私は暇なときや連絡を取りたいときはすぐにスマホになってしまいます。「やりすぎ」はだめだと学んだので、しっかり時間を決めて安全に楽しく使いたいです。今まで、他人事としかたえられていなかったですが、これからは自分事として判断できるようにして、自分の身は自分で守れるようにします。

3年生 性といのちの学習「自分の体と未来のために」

看護協会の助産師である相田圭子さんにお越しいただき、講話をしていただきました。いのちの始まりや妊娠・出産のことについて、赤ちゃんやお母さんの映像を見ながら教えていただきました。また、中高生の妊娠や日常に潜む危険など、事例を挙げながら説明していただき、自分の体を守ることの大切さを学びました。



成長に一番必要なことは・・・

スキンシップとやさしい声かけ



【昔の実験よりわかったこと】

抱っこしたり、話しかけたりしなかった場合にほとんどの子どもが生きていなかった

抱っこされることや肌が触れ合うことで安心や信頼関係ができて脳が発達する

昔の実験より、生きるために必要なことすべて与えても、スキンシップや愛情を与えないと、長く、健康に生きることができなかった。

→成長に必要なのはスキンシップなどの愛情

産まれたときの大きさ、重さの赤ちゃん人形を抱っこしてみました。

「かわいい〜！」 「意外とおもい！」

「首がガクガクする！」



【生徒の感想より】

私は最近「出産」に関するドラマを見て、決してうれしい出産だけでないことを知りました。現代では、望まない妊娠や知らないうちの妊娠が多くあり、他人事ではないと実感しました。自分のことを守れるのは、自分しかいないので考えて行動することを大切にしていきたいです。

望まない妊娠や性犯罪は、私が思っていたより身近にあって、「まだ中学生だから」と油断してはいけな

私は、赤ちゃんは話しかけてもらったりすることで育っていくと知って、育ててくれた人たちに感謝していきたいと思いました。そして断る力もすごく大切だと思ったし、自分のことも大事にしながら誰かをサポートできる人になりたいと思いました。何かあったらすぐに相談できる力をもっていきたいと思いました。

性について、知識を持っていないといけなし、いのちの誕生といった大事なことに関わっていると分かりました。赤ちゃんなどの映像を見て、愛らしくて、私もいのちを授かる時にはたくさんの愛情を持って育ててあげたいと未来が楽しみになりました。そのためにも自分を守ることを大切にしたいと思いました。